

鎌倉市の下水道事業に関する計画

下水道マスタープラン



下水道中期ビジョン

- ・ストックマネジメント計画 (老朽化対策)
- ・地震対策計画
持続型下水道幹線再整備事業
- 下水道BCP (業務継続計画)
- ・他

連携・反映

公共施設等総合管理計画

社会基盤施設 マネジメント計画

下水道

河川

道路

橋梁

トンネル

公園

緑地

他

車の
両輪

公共施設再編整備計画

市役所・支所

消防署

他

小中学校

図書館

福祉施設

1) 鎌倉市社会基盤施設マネジメント計画

市が管理するインフラを、施設の特性を踏まえ、予防保全型管理と事後保全型管理を効果的に組み合わせ、計画的かつ効率的な維持・管理等を行うことで、財政負担の抑制と平準化を図り、将来にわたり、インフラに求められる機能や役割をしっかりと果たすことで、「市民の安全・安心を守り、市民生活を支え続ける」ことを目指す。

下水道事業の施設管理の目標

- 1 予防保全型管理による効率的な管理を目指す
- 2 排水システムを含めた災害に強い下水道システムの構築
- 3 浸水対策の充実を図る
- 4 適正な料金単価、料金体系を検討し、事業歳入の安定化を目指す

2) 鎌倉市下水道マスタープラン

鎌倉市の下水道の将来における方向性を明らかにし、今後とも実施すべき整備計画を明確にするとともに、管理計画や財政計画も体系化した計画

主な基本方針

- ・公共下水道の整備
- ・浸水対策の推進
- ・水洗化の普及
- ・施設の維持管理
- ・事業の適正運営 他

個別施策

- ・雨天時侵入水対策
- ・下水道施設の維持管理
- ・汚水管渠の大規模修繕・改築
- ・終末処理場の改築
- ・下水道事業の健全経営
- ・下水道建設財源の確保 他

3) 鎌倉市下水道中期ビジョン

長期的な視点を踏まえた中期の計画として、具体的な施策を検討し、今後の下水道のあり方をまとめたもの。

基本方針の4本柱

- ・**維持管理**にあたっては、**機能の安定向上**
〈施設管理の適正化、老朽化対策、地震・津波対策 他〉
- ・**整備**にあたっては、**安全・安心の確保**
〈未接続の解消、未整備地区の解消、集中豪雨対策 他〉
- ・**環境**については、**環境創出**
〈水質保全、水環境の創出、未利用資源の利活用 他〉
- ・**経営**については、**安定経営**
〈中長期的財政見通しによる経営の基盤強化
持続可能な事業経営の推進 他〉